広報 あびこ
令和8年(2026年) 11/1 No.1657
発行／我孫子市　編集／企画総務部秘書広報課 広報室
〒270-1192 我孫子市我孫子1858番地
☎04-7185-1111(代表)　FAX04-7185-1520
広報あびこに掲載している情報は、変更・中止となる場合があります。各問い合わせ先にご確認ください。

広報あびこをスマホでも！
多言語・やさしい日本語に翻訳！
市公式LINE
アプリ「マチイロ」

納付のお知らせ

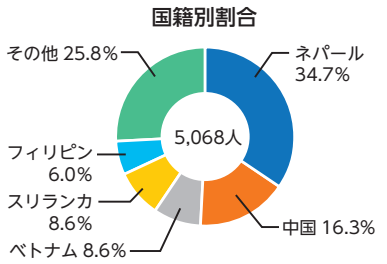
項目	納期限(口座振替日)
上下水道料金(奇数月請求の方)	11月27日㈭
●個人事業税第2期(県税) ●介護保険料第6期 ●国民健康保険税第6期 ●後期高齢者医療保険料第5期 ●下水道受益者負担金第3期	11月30日㈰

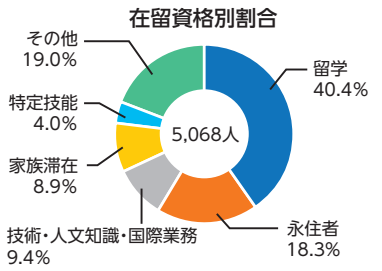
多文化共生のまちを目指して

市内の外国人人口

留学や就労などを目的に日本国内で暮らす外国人は毎年増加しています。我孫子市でも、都心に近く比較的地価が安いこと、近隣に日本語学校など、外国人が学んだり働くための訓練を受ける環境があるなどの理由から、転入が増加しています。

市内の外国人人口の状況(令和8年9月1日時点)



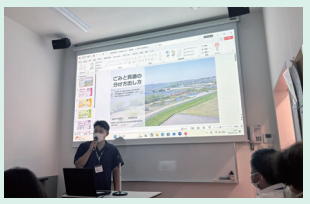


市の取り組み

近隣の日本語学校や我孫子市国際交流協会(AIRA)と協力して、日本人と外国人、どちらも暮らしやすいまちづくりを進めています。

日本のルールを学ぶ講話会

市内に住む外国人の生活行動に対して、日本人が困っていることや駅・電車内でのマナーなどを市職員やJR東日本職員がお話ししています。


市内の日本語学校での講話の様子▶

名前：シーさん(25歳)
国籍：ミャンマー
(さくら千葉日本語学校)

参加した感想

ごみの分別や指定の曜日に出すこと、粗大ごみの捨て方を学びました。また、アパートでの騒音に注意することや、電車内のマナーもよく分かりました。

ルールを守ることは、みんなが気持ちよく生活するために大切なことだと感じました。これからも我孫子市のルールを守り、迷惑をかけないように生活したいです。

お知らせや生活のルールを多言語で案内

外国人の皆さんが市内で生活するために必要な情報、ごみ出しなどのルールを翻訳したチラシやリーフレットを作成しています。

▲「ごみと資源の分け方出し方」を6言語に翻訳して配布

理解を深めよう！

AIRAでは、語学講座や多文化交流イベント、日本語教室などを通じて、市民の国際交流と在住外国人への日本語支援を行っています。

あびこ国際交流まつり

日時　11月29日㈰11時～16時
場所　市民プラザ
内容

◎ホールイベント(発表)
チェロ・フォルクローレ演奏、南京玉すだれ、キャドルダンス、アジアの民族衣装の紹介、モンゴルの民族舞踊、日本語教室生徒の発表、抽選会など

◎ギャラリー
外国紹介(イギリス、韓国、キプロス、中国、チリ、ドイツ、フランス、モンゴル)など

◎お茶席
講師　岡田宗由さん(表千家)
費用　500円(申込不要)

◎着物着付け体験
講師　鈴木徳枝さん(我孫子きもの教育協会)
対象　外国人の方
定員　先着30人(要申込)
費用　500円(足袋代含む)
申問　我孫子市国際交流協会(AIRA)☎04-7183-1231
▲AIRA HP

日本語学校での取り組み

＼ボランティア活動（ごみ拾い）／

毎月第2㈯の朝、教職員と共にごみ拾いをし、分別について学んでいます。地域の一員として、市民とあいさつを交わしながら積極的に取り組んでいます。

名前：リファさん(20歳)
国籍：インドネシア
(AOI日本語学院)

参加した感想

インドネシアでは、さまざまな種類のごみが捨てられていますが、日本では、たばこなどの一部のごみしか拾いませんでした。

ボランティアは、ただ、ごみを拾うだけではなく、環境を大切にする気持ちを表す一つの方法だと思っています。自分のためにもなり、他の人のためにもなるのがうれしいです。

広報あびこ11月16日号では、市内で活躍する外国人を紹介します！

問　企画政策課☎04-7185-1426